

11月号

第406号

いっしん

平成30年(2018年)

親思う
心は人の
まことなり
神も愛ぐしと
みそなはすらむ
甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師神歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

甘木親教会 布教115年 記念大祭 平成31年 10月26日・27日
加治木教会 矢野政美大人20年祭・矢野サダ子大刀自5年祭 平成31年2月10日



御本部 生神金光大神御大祭参拝

九月二十九日(土)、御本部参拝出発にあたり、台風二十号が九州の南方海上を日本列島に向かって北上する中、曇り空でちょうど良い天候での往路となりました。

途中、事故渋滞などもあり、金光様お退けお見送りには間に合いませんでしたが夕刻に無事ご霊地に到着させていただきました。

ご霊地では光風館に泊まることができましたので、夜の教話、お出ましお迎え、朝御祈念、朝の集会におかけを蒙らせていただきました。

三十日(日)は、台風が西日本に上陸する見込みとなってきましたので、祭場にはやや空席が目立ちましたが、教主金光様の願いにより金光浩道先生ご祭主のもと、ご祭典が麗しくお仕えにられました。

帰途は、ときどき強風にあおられながらの山陽道を通り抜けて間もなく、山陽道が閉鎖されたことのアラジ才放送があり、お繰り合わせをいただきました。

(次ページ)

八代インターから鹿児島までの高速道路は通行止めでした。そのため、水俣方面へ自動車道を使って迂回して大口に入りました。



しかし、当初予定していた時刻に、それぞれ教会に帰着することができました。高速道路は、台風接近のため車が少なくスムーズに走ることができ、帰途の八代までの旅程時刻が早まったようなことでした。無事に帰着できありがたいことでした。

御本部参拝のおかげを

蒙らせていただいた

萬代 孝子



今回の御本部生神金光大神御大祭には、姉妹で参拝させていただくことができたことでした。

台風二十号が近づいて来る中で、信心のない人ならば心配してお参りどころではないということでしょうが、政美親先生(前加治木教会長)や母の時代に台風が接近する中でも、神様にお任せしてお参りできることまでお参りさせて頂かねば」と、夜行列車で出発して、無事参拝のおかげを頂いてありましたので、そのような思いで参拝をさせていただきました。

また、このたびは次男と長女が就職させていただき、長男夫婦が出産のおかげを蒙らせていただきましたことこの御礼参拝ができ、有り難いことでした。

帰りの高速道路では少し雨風の強い時もありましたが、予定の通りに無事帰りがけさせていただき有難いことでした。



鹿児島地方教会連合会 主催
第二十三回 九月九日

女性の集い

講師

日田教会(大分県)
田辺徳子氏

全国信徒会の常任委員
南九州教区信徒会役員
大分県北部連合会役員
「女性ネットワーク」代表
日田教会輔教

講題 「私と金光教」

▼商売を学ぶ▲

事務を始めて 商売とはこんなに大変なのかと思わされるのがたくさんありました。

入金があるとサーっと出て行き、晩ご飯のおかずの材料を買うお金もないということもありました。

子どもたちが病気になった時の医療費だけは、払うことができるように、へそくりをしなければならぬと思います、少しずつ貯める努力をして行きました。

月末になると資金繰りに走り回ることもしました。

税務署も行ったことがなかったの



せん。

ですが、所得税は利益が出れば納めなくてはならないのですが、消費税は利益が出なくとも納めなければなりません。

税務署で 消費税を分割で納めて

もいいでしょうか」と尋ねると 奥

さん消費税の意味がわかっています

か、これは取引先からお宅が預かっ

ているお金ですよ」と言われるので

すが、経営に余裕がなく三回払いと

か四回払いにしてもらい 累年は消

費税は別にして貯金しておいて下さ

い」と言われ ハイ分かりました」

と言いながら、また来年も すいま

せん分割払いでお願いします」とい

うことが何年も続きました。

そのように、税務署・役所・銀行

に行くのは私の役目になりました。

そのため、何にも知らなかった私

でしたが、おかげでいろんなことを

学ぶことができ、だんだんと売人

になってきたようなことです。

結婚して五・六年経ったとき実家の父の姉、熊本県の鏡町教会に嫁いだ伯母が訪ねてきて、涙ぐんで「うこんなところにお嫁に来たね」と言うのです。

それまで気にしていなかったのですが、よくよく考えてみると、外から見ても中から見ても、とてもひどい家でした。仕事場と家とが「一緒のようなことでした。

▼無駄ことのない神様▲

三男が保育園の年長になる頃、バブルの絶頂期で、田辺縫製もだんだんと景気が良くなって行きました。

その時 家を建て直すなら今だと思ひましたので、その方に相談して、主人と話し、義父と義母を説得し、教会にお取次を頂いて、家と工場を

一緒に建て直すことを計画しました。冬の寒い日に、教会から地鎮祭に来ていただいて、昭和六十一年の一月から着工させていただきました。

家が完成するまで住むところがありませんので、私と主人の三人の息子は教会の「部屋を借りて、約五ヶ

月間生活をさせていただきました。

田辺の両親は、弟夫婦の家にお世話になりましたが、「一ヶ月くらい経つと 弟たちとは住みづらい、仮の事務所があるが、そこに行く」と言いました。なんとかだめと一緒に住んでもらいました。

すると、義妹(弟嫁)が お義姉さん大変ね、私たちはあと何ヶ月かでいいけれど、お義姉さんは「生お義父さんとお義母さんを見て行かないとならんでしよう」と言っています。

私は 義妹は、同居の大変さを肌で感じてくれたんだな、これも神様が田辺の両親と子どもたち夫婦に、同居という体験をさせて下さったんだな」と思いました。

そのような弟夫婦たちと両親の同居がなければ、私たちの同居は 当たり前で、両親も 当たり前としか思っていてくれなかったのではないかと思えます。

このときも 神様は無駄ごとはなされないな」と思わせていただきました。

私たちは親子五人だけの、教会での楽しい五ヶ月間を過ごさせていた

いただきました。

▼金策に奔走▲

田辺縫製の社屋が無事に完成して、仕事も順調におかげを頂いておりましたが、その頃にバブルがはじけ、日本全国経済が急落しました。

田辺縫製も平成六年九月に、取引先の一つのメーカーさんが倒産しました。



不渡り手形が 千八百万円、商品を納入して未収でお金が入ってこない分が二百万円、まだ納品していない商品が五十万円ほどありました。不渡り手形というのは即買い取らないとなりません、買い取れないと田辺縫製も倒産です。

私は、そのメーカーさんが 倒産するかも知れない」ということを耳にしたとき、すぐに教会にお届をして、銀行に走りました。

そのときの支店長さんに 取引先が不渡り手形を出しそうなんですけど、どうしたらいいでしょうか」と言いますと、支店長さんも親身になって下さり 奥さん、いくら足りませんか」と言われ、定期を崩したり保険の解約などをして、銀行から 二千五百万円の借入れができました。

そうして、手形を買い戻し、従業員さんの給与も何とか払うことができましたが、その後の資金繰りが大変でした。

定年で退職された方の補充はせず、人数をだんだん減らして行き、工場も三軒あったのを二軒に減らし、何とか乗り越えてきました。



日田教会 正門からのようす

それから十年くらいたった時に、友達と毎月二回六人でお食事をしていますが、その中の商売をされている一人が、あの頃は、今月田辺さんのところは倒産するね、今月はダメになるかというも思ってたよ、だけれど十年経ったね、よく頑張ったねと言ってくれました。

彼女も商売をしていて大変だったのですが、時々お金を貸してくれていました。

今さらながら、どれほどたくさんの方に支えられて助けられて、今日までこうして元気に過ごしてこれたか、ほんとに有難いと思わずにいられません。

生まれた時から今まで、神様に生かされ祈られ守られてきたのだと確信しております。

しばらくたってからのことですが、主人が、あの時、メーカーさんが倒産した時、俺は自殺しようかと思った」と言うのです。

私は死ぬとか、まったく考えていませんでした。

ただ、従業員さんのことを何とかしなければ」という思いでいっぱいでした。

私はいつもどこかに、これだけ一生懸命してどうにもならないとき、あとは神様がなんとかしてくださる」という気持ちがあって、神様は



けっして氏子のためにならないことはなさらないと勝手に神様頼みにして、あまりくよくよせず悩まないことになっています。

田辺さんは悩みや苦勞が何にもないみたいだね」とよく言われます。

私はそんなことないよ、いろいろ悩みがあるよ」と答えていますが、周りの人にそういうふうに見られていることがとても有難いことに思います。

義妹が「お義姉さんはいいいね、頼る場所があるから」と言いますので、何度か「一緒にお参りをし、お手引きをしたのですが、今のところ苦しい時の神頼みで終わっております。

田辺家は仏教でしたが、金光教に会式をさせていただきました。今義父は教会の奥津城に祀られております。

(つづく)

甘木親教会

信徒の集い

に参加させていただいて

上田和也

9月8日～9日

甘木親教会の
信徒の集い」青
年の集い」には、
ここ十年ほど極力
参加させていただ
き、信心の勉強を
させていただいて
います。



加治木教会の親先生からは、いつ
も 親先生のご教話をシッカリ聞か
せていただいで来なさい」と言われ
ますので、そう心がけさせていただ
いています。

班別懇談や全体懇談では、甘木教
会や呼子教会からの参加者はよく発
表され、信心の勉強を熱心にしてあ
ることがわかりますし、自分が信心
の勉強不足であると感じさせられま
す。

班別懇談の話題で、よく 親から
子どもへの信心の継承が難しい」と
いうことが出ます。



甘木教会、手続・関係の教会から老若男女が集いました



研修室において、開閉会式や親先生のご教話が



夜の会食でも信心のお話しが尽きません

私の家も父や母は、信心の継承と
いうことについてはあまり熱心では
ありませんが、生前に祖母は私が教
会の行事に行くことを大変喜んでく
れ、信心を続けて行くよう何度も言
っていましたので、祖母の願いでも
ある信心を少しでもわからせていた
だきたいと思います。

甘木教会では、信心を中心として
商売や事業を営んである方が多く、
参考になる話を聞かせていただくこ
とがあります。

少しでも信心を深めて、祖父祖母
たちが信心させていただいて始めた
(有)ダイコクヤを発展させて行ける
よう、信心を進めておかげを頂かね
ばと思います。

「ご紹介」コーナー



大重美知子さんのお孫さんの
迫 由貴乃さんと、岡野悠太さんの
結婚式での写真です。 2018.09.22.



萬代慎太郎さん、麻佑子さんの長男
直太郎くんです。(平成30年 5月19日生)
2018.08.14.



内木場 慎さん、貴子さんの長男
一晟くんです。(平成29年 10月22日生)
2017.11.28.

31	28	22	20	14	10	9	3	2	10月	あしあと 加治木教会行事記録
水	日	日	日	日	水	火	水	火		
清掃御用	多良木教会 御大祭	上荒田教会 御大祭	●月例祭(天徳寺) 共励会	人吉教会 御大祭	龍笛練習 月例祭後	●月例祭(天神堂) 併せて 月例聖歌	併せて 教祖ご生誕祭	●月例祭(報徳)	清掃御用	
10時	11時	11時	13時半	11時	10時半	10時	10時半	10時		

ご霊神様のおまじり

小坂道夫	濱口タエ	中村光志	大重為昭	吉屋アイ	瀬尾清博	大重愛子	中村ハル	桐野ハル	金竹ナミ
之齋	之齋	之齋	之齋	之齋	之齋	之齋	之齋	之齋	之齋
9日	11日	12日	13日	14日	17日	20日	21日	21日	24日
平成24年	昭和12年	平成19年	平成12年	昭和56年	昭和49年	平成2年	大正7年	昭和63年	平成19年

「ご先祖の霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」

教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

鹿児島は、日をあげず墓参りする習慣があり、どのお墓もいつも花を絶やさないように気をつけてあり大変良いことあります。ご先祖の霊様方も生死を通して天地の恩を恵まれてあることを代わりに御礼申し上げ、心安心のおかけを頂いていただきますよう。

「かごしま環境未来館」において
 連合会主催
「夏のつどい」開催される

少し遅くなりましたが、夏休みも終盤となった八月十九日(日)、鹿児島市「かごしま環境未来館」において、鹿児島地方教会連合会主催の親子ピクニック「夏のつどい」が開かれました。

午前中は「かごしま環境未来館」の職員の方による環境についての学習があり、館内の展示物の説明や映像を使っでの環境学習がありました。午後は理科室のような教室において、職員の方のご指導で牛乳パックを利用して竹とんぼを作りました。

作り方がとても簡単で、小さな子どもも良く飛ばせる「竹とんぼ」ならぬ「甲乳パックとんぼ」ができました。

また、連合会スタッフが準備したペットボトル容器で、とんぼと、風鈴を作りました。

これらの、資源再利用工作で、ステキな夏休みの宿題工作が三点でき上り、小学生の参加者の家族はひと

安心だったかも知れません。
 幼稚園児たちは、牛乳パック竹とんぼがよく飛び、大喜びでした。鹿児島県下の各教会から三十一名、加治木教会から十名の参加者がありました。

「夏のつどい」 in
「かごしま環境未来館」
 2018. 08. 19.



「夏のつどい」 in 「かごしま環境未来館」



環境汚染・資源の再利用などについて学習しました。



夏休みの宿題工作、
家族で取り組みました！

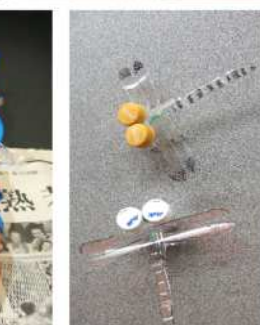


牛乳パックトンボ
とばしま～す！



風鈴に色をぬり
デザインしました！

ペットボトル風鈴の
でき上り！



ペットボトルトンボに
色をぬります！

十一月四日(日) 午前十一時

加治木教会 前日御用奉仕

生神金光大神御大祭奉仕

〔祭典後、教話・直会。〕

御大祭・記念祭

11月

11(日) 鹿児島教会 御大祭 11時

併せて 落成奉告祭

18(日) 西鹿児島教会 御大祭 12時

23(祝) 東郷教会 一年祭 11時

24(土) 大口教会 御大祭 12時

25(日) 高千穂教会 60年記念大祭 11時

十二月三日(月)

甘木親教会

生神金光大神御大祭 参拝

十二月一日(土) 午前十時半より

加治木教会

立教記念祭・新穀感謝祭

併せて 月例祭・共励会

※教話後、新米のお直会

教会行事

11月

1(木) ●月例祭(報徳) 10時半

3(土) 御用奉仕 10時

4(日) 加治木教会 御大祭 11時

9(金) 清掃御用 10時

10(土) ●月例祭(生神金光 併せて 大神様 月例奉祭) 10時半

11(日) 鹿児島教会 御大祭 11時

併せて 落成奉告祭

18(日) 西鹿児島教会 御大祭 12時

21(水) 清掃御用 10時

22(木) ●月例祭(天神金 乃神様) 共励会 13時半

23(祝) 東郷教会 一年祭 11時

24(土) 大口教会 御大祭 12時

25(日) 高千穂教会 60年記念大祭 11時

28(水) 連合会執行部会(鹿児島 教会) 10時半

30(金) 清掃御用 10時

※ 采定行事《青年会・若婦人会

12月

1(土) ●報徳月例祭 10時半

併せて 立教記念祭・新穀感謝祭

3(月) ●甘木親教会御大祭

9(日) 斎掃御用 10時

御本部布教功労者報徳祭(兼 奉仕)

10(月) ●生神金光 月例祭 10時半

12(水) 連布教協議会(鹿児島 教会) 10時半

15(土) 16(日) 信徒部 教区委員会

21(金) 斎掃御用 10時

22(土) ●月例祭・共励会 13時半

” ●感謝パーティー 17時より

29(土) 斎掃御用 10時

30(日) ●越年祭 13時半

加治木教会 バンド練習会

練習日 随時連絡します。

練習会に参加のおかげを頂き
みんなで来年の甘木親教会
布教百十五年記念大祭での
演奏会におかげを蒙らせて
いただきたいと思います。

十二月二十二日(土) 十七時より
青少年少女会・信徒会
歳末感謝パーティー
会費：大人一〇〇〇円・中高生七〇〇円・小人四〇〇円
…の予定です。(今のところ)